



監督 松井久子 企画 田中喜美子

[出演] 池田恵理子 井上輝子 上野千鶴子 加納実紀代 駒尺喜美 桜井陽子 高里鈴代
高橋ますみ 滝石典子 田中喜美子 田中美津 近山恵子 中西豊子 樋口恵子 米津知子

日本/2014/111分 <http://feminism-documentary.com/>

撮影:久保田悦郎 松井久子 照明:尾下栄治 佐々木英二 音楽:木ノ脇道元 編集:松井久子 制作担当:伊藤英輝
制作:株式会社エッセン・コミュニケーションズ 協力:認定NPO法人ウイメンズアクションネットワーク

映画上映＋ワークショップ

フェミニズムのバトンをつなぐ

日時 2015年10月15日(木) 13:30～17:45 (12:30開場)

場所 大阪府立大学中百舌鳥キャンパス 学術交流会館多目的ホール

「個人的なことは、政治的である」
今日いささかも色あせないこの
スローガンの下、フェミニストと名乗り
「逆風」の中を進んで来た第1世代
の軌跡を描くこの映画には、続く世
代へのメッセージが溢れています。
社会状況の変化の中で、続く世代は
第1世代のバトンをどのように受け
取れるでしょうか？
世代をつなぐことの困難と希望を、
第1世代の旗手出演者のおひとり
である上野千鶴子さんのトーク
と、上野さんを囲むワークショップ
で語り合いたいと思います。

ゲストスピーカー



上野千鶴子さん

(うえのちづこさん・社会学者)

1948年富山県生まれ。立命館大学
特別招聘教授。
京都大学大学院社会学博士課程修
了。1995年から2011年3月まで東
京大学大学院人文社会系研究科教
授。2011年4月から認定NPO法人
ウイメンズアクションネットワーク
(WAN)理事長。専門は女性学、ジェ
ンダー研究。この分野のパイオニアで
あり、指導的な理論家のひとり。高齢
者の介護問題にも関わっている。
1994年『近代家族の成立と終焉』
(岩波書店)でサントリー学芸賞受
賞。2012年度朝日賞受賞。

著書：『老いる準備』(学陽書房)、『不惑のフェミニズム』(岩波現代新書)、『ケ
アの社会学』(太田出版)、『ナショナルリズムとジェンダー』(岩波現代文庫)、
『ニッポンが変わる、女が変わる』(中央公論新社)、『上野千鶴子の選憲論』(集
英社新書)など多数。近刊に『何を怖れる』(岩波書店・共著)、最新刊に『思想を
かたちにする』『セクシュアリティをことばにする』(いずれも青土社)。

◆ プログラム ◆

- 13:30～15:30 映画上映「何を怖れる」
(111分)
- 15:30～16:00 上野千鶴子さんのお話
— 休憩 —
- 16:15～17:45 ワークショップ
＝ フェミニズムのバトンをつなぐ ＝

- 上野さんを囲んでワークショップを行います。

コーディネーター
伊田久美子、浅井美智子(女性学研究センター)

◆ 書籍販売 ◆



『何を怖れる
—フェミニズムを生きた女たち』
松井久子（編集）（岩波書店）

編者が撮影した同名の映画に収めきれなかったインタビューを全面的に活字化！

発売日：2014年10月15日
定価：（本体1,400円＋税）

☆上野千鶴子さんのご著書も販売予定です☆

◆ 申込要領 ◆

- 定員** 映画上映とお話（100名）・ワークショップ（30名）（申込先着順）
- 参加費** 一般500円（大阪府立大学 学生・教職員 無料）
- 申込方法** ①氏名（ふりがな）、②住所、③電話番号、④「ワークショップ参加希望」の有無を記してEメールまたはFAXでお申し込みください。
（ワークショップのみの参加は原則としてできません）
- 申込先** 大阪府立大学女性学研究センター
Eメール: joseigaku@gmail.com
FAX: 072-254-9947
- ◆できるだけ事前にお申し込みください。
 - ◆ワークショップ参加希望者は**必ず**お申し込みください。
お申し込みの際の個人情報は、本講座の事務連絡、統計資料等の作成および本学公開講座等のご案内に使用いたします。利用目的以外の使用については、一切いたしません。
- 問合せ先** 大阪府立大学女性学研究センター
〒599-8531 堺市中区学園町1-1
TEL: 072-254-9948(月～金 14:00～17:00)

◆ 会場までのアクセス ◆

大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス



- 南海高野線「白鷺」駅下車
南西へ約500m
- 南海高野線「中百舌鳥」駅下車
南東へ約1,000m
- 地下鉄御堂筋線「なかもす」駅
(5号出口) 南東へ約1,000m